

目標達成計画

作成日: 平成 24年 10月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の活用が、当ホーム利用者の地域での暮らしを護り、生きることへの支援に必要であることを再認識し、開催への努力を続けることを望む。	まずは地域の方々にもっとホームのことを知って頂く為に、近隣の方々が無難に来設して下さる環境を作り、形式ばった会議にならないように努める。	・入居者や家族の参加はもちろんだが、馴染みのある近隣の方々にお声掛けをして「ふらっと立ち寄れる場所」を目指す。	12ヶ月
2	33	比較的軽度の利用者が多い中で、重度化・看取り対応は想定しにくく、関係各位との話し合いもこれからの課題としている。	高齢者の変化には予期しないものがあり、遠からず重度化・看取り対応を要する事態が起こりえる。職員研修を含め、医療機関との連携・調整を行なう等の体制づくりに努める。	・施設内研修、外部研修に参加し、職員間で重度化や看取りに対する理解を深める。 ・家族に対しても認知症に対する理解や重度化についての説明を行ない、共有を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。